

未来を築く公共建築

～脱炭素とウェルビーイングが織りなす次世代の公共空間づくり～

今日、地球規模の課題であるカーボンニュートラル(脱炭素社会)の実現は、公共建築が果たすべき不可避な使命となりました。しかし、真に持続可能な建築とは、単に環境負荷を低減するだけでなく、そこで過ごす人々の健康や心の豊かさ、すなわち「ウェルビーイング」を同時に高めるものでなければなりません。

本講演会では、真に持続可能で、地域に愛され、人々の生活の質を高める公共建築のあり方を多角的に考察し、未来を築く公共建築に必要な知見とビジョンを提供します。



第19回公共建築賞受賞建築物

プログラム

講師
(敬称略)

田辺 新一 (早稲田大学 教授／公共建築賞審査委員長)
基調講演「公共建築から始まる脱炭素の再定義」

芹川 真緒 (神奈川大学 准教授)
「建築と脱炭素、レジリエンス、そしてウェルビーイング」

丹羽 英治 (日建設計総合研究所 フェロー)
「環境建築における脱炭素とウェルネス」

開催
日時

2026(令和8)年11月11日 水
14:00～17:10 (13:00 受付開始)

会場

東京証券会館 9階会議室
[東京都中央区日本橋茅場町 1-5-8]

ウェブライブ
配信も
実施します

主催 : 「公共建築の日」及び「公共建築月間」実行委員会

(一社)公共建築協会、(一財)建築保全センター、(一財)建築コスト管理システム研究所、(一社)文教施設協会

参加費 : 無料(事前のお申込みが必要です。[定員 100名])

お申込み方法 : (一社)公共建築協会ウェブサイト専用ページ
(https://www.pbaweb.jp/seminar/events/pbday_honbu_r08-01/) の申込みフォーム
から、または専用ページからお申込み書をダウンロードし、必要事項をご記入の上、
メール(soumu@pba.or.jp)でお送りください。お申込み締切は11月5日(木)です。

お問い合わせ : (一社)公共建築協会 総務部講演会担当



〒104-0033 東京都中央区新川 1-24-8 東熱新川ビル 6階
TEL:03-3523-0381 FAX:03-3523-1826 <https://www.pbaweb.jp/>



● 公共建築月間・公共建築の日について

行政や教育文化、福祉などさまざまな分野にかかわる各種の公共建築は、地域の人々の生活に密接な関わりを持ち、地域の活性化や生活・文化水準の向上、街並み・景観の形成などを図る上で重要な役割を果たしています。また、近年、地域との連携を図りながら、公共建築の整備や運用のあり方を考えるべきという気運が高まっていたという状況を踏まえ、「公共建築の日」および「公共建築月間」が創設されました。関係団体や地方公共団体、関係省庁などが幅広く協力しつつ、また広く一般の方々にも関心を持っていただきながら、より一層、国民生活に密着したよりよい公共建築を目指していきたいと考えています。



令和 8 年度 公共建築の日 記念講演会 参加申込書 (メールまたは FAX 用)

一般社団法人公共建築協会 総務部講演会担当あて

参加者氏名	フリガナ	電話番号	
		FAX 番号	
勤務／所属先		所属部署・役職等	
メールアドレス			
勤務／所属先住所	〒		

※ 合計 5 名様までお申し込みいただけます。

(上記以外の) 参加者氏名	(上記以外の) 参加者氏名
フリガナ	フリガナ
フリガナ	フリガナ

注意事項 ● 受講票は発行しませんので、当日、直接会場にお越しください。

E-mail : soumu@pba.or.jp
または
FAX : 03-3523-1826

お問い合わせ

一般社団法人公共建築協会 総務部講演会担当
〒 104-0033 東京都中央区新川 1-24-8
TEL : 03-3523-0381